

演劇系大学共同制作公演 Vol.6

日本大学企画『ecstasy ～方円の恍惚～』スタッフ・キャスト募集要項

平成30年9月、東京芸術劇場・シアターイーストにて、日本大学主催・東京演劇大学連盟後援『演劇系大学共同制作公演 Vol.6 「ecstasy ～方円の恍惚～」』を実施します。
実施にあたり、キャストとスタッフを、東京演劇大学連盟加盟校(日本大学、桜美林大学、玉川大学、多摩美術大学、桐朋学園芸術短期大学)の学生から募集します。大学院生も対象です。

演劇系大学共同制作公演は、文化庁「平成25年度 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」として実施された「演劇系大学連携による演劇人育成『わが町』上演」(主催:文化庁、日本大学)に始まり、平成26年度『見よ、飛行機の高く飛べるを』(主催:文化庁、桐朋学園芸術短期大学)、平成27年度『カノン』(主催:文化庁、多摩美術大学)、平成28年度『昔々日本』(主催:文化庁、桜美林大学)、平成29年度『シアタースポーツ™』(主催:玉川大学)と続けてきました。そして、平成30年度には企画担当校が一巡し、連盟として新たなスタートを切ることになります。

これらの活動を後援しているのが「東京演劇大学連盟」です。演劇実践教育を行う桜美林大学・玉川大学・多摩美術大学・桐朋学園芸術短期大学・日本大学の5校が集い、2013年春に設立。大学における演劇の実技教育のあり方や、社会とのかかわりを検証し、公共劇場とも連携しながら研究と企画を展開しています。

その一員である日本大学は、今回、連盟の新たなバトンをつなぐ“第一走者”を任されました。これまでの事業を継承・深化させつつ、「海外の演劇実践系大学との連携による共同制作」という新たな領域に挑みます。共に“演劇”の新たな可能性を切り開いてくれる、チャレンジ精神溢れるメンバーを募ります。

【中国・中央戯劇学院(共同制作予定)の紹介】

中央戯劇学院は1950年に設立された国立の演劇大学で、中華人民共和国初の演劇高等教育機関であり、中国の演劇教育における最高峰機関のひとつである。現代劇を中心に演技・演出・舞台美術のほか、ダンスやミュージカル、オペラ、舞台マネージメントや演劇教育などの最先端教育を行っている。

学院には中国全土から志願者が集まってくるが、少数精鋭の教育方針のため、その競争率は優に100倍を超えるという超エリート校であり、卒業生にはコン・リーやチャン・ツイイーなど中国国内だけでなく世界的に活躍する人材が多く育っている。国際交流も盛んで、日本大学芸術学部とは長年の交流があるほか、ATEC(Asia Theatre Education Centre)、WTEA(World Theatre Education Alliance)にも参加、ミュージカル学科(音楽劇系)は劇団四季との関わりが深く、同劇団に入団し日本の舞台で活躍する卒業生も増えている。また、「言葉のプロフェッショナル」を育成する機関としての特色を生かし、海外からの語学留学生を多数受け入れている。

【企画内容】

白黒付けられない問題、抜け出せない情報網、
そして、現実と虚構の狭間に陥る恍惚・・・

「私たちはどんな未来を作ってしまうおとしているのか？」

『方円(=囲碁盤)』の世界を舞台に、
現代社会と予見される未来への危惧を問いかける作品。

“新しい身体表現”の可能性を探究する、
演劇でもない、ダンスでもない、前例のない physical theater の世界。

対局相手は“未来”。
持ち時間、いっぱい。

さあ、あなたはどんな“一手”を打ちますか？

范旅／李雄輝

| | |
|--------|-------------------------------------|
| 公演名称 | 演劇系大学共同制作公演 Vol.6 『ecstasy ～方円の恍惚～』 |
| 身体表現創作 | 范旅、李雄輝、木佐貫邦子 |
| 公演期間等 | 6ステージ(予定)／劇場入り期間:2018年9月3日(月)～9日(日) |
| 公演会場 | 東京芸術劇場 シアターイースト |
| 稽古・製作場 | 日本大学芸術学部江古田校舎 ほか |
| 製作期間 | 平成30年5月～9月 |

范 旅 日本大学芸術学部教授。演劇学科洋舞コース担当教員。演出・振付作品として『舞踊劇 真名児之愛』『en のメッセージ』『Modern Physical Theater 蜘蛛の糸』『極』など。

李 雄輝 中国・中央戯劇学院教授。ミュージカル俳優、演出家、振付家。受賞歴は多数。中国キャスト版『Beauty and the Beast』主演、『FAME』『Crazy For You』演出、『北京オリンピック閉会式』振付、上海国際博覧会ミュージカル『心の恋』演出など。

木佐貫邦子 桜美林大学教授。舞踊家、振付家。主な作品として『黒鳥伝説オディール』、実験的ソロダンスシリーズ『てふてふ』、『ケンジのイノリ～3・11 ニモマケズ～』など。受賞歴は、現代舞踊協会新人賞、全国舞踊コンクール文部大臣賞、エイボン女性年度賞芸術賞、江口隆哉賞、舞踊批評家協会賞など。

【募集内容】

1. キャスト=15～30名程度
2. スタッフ=30～35名程度

| | | | | | |
|--------|----|---------|------|--------|------|
| 舞台監督 | 1名 | 舞台監督助手 | 4名程度 | 美術スタッフ | 4名程度 |
| 照明プラン | 1名 | 照明スタッフ | 6名程度 | 音響スタッフ | 3名程度 |
| 衣裳プラン | 1名 | 衣裳スタッフ | 4名程度 | 制作スタッフ | 6名程度 |
| メイクプラン | 1名 | メイクスタッフ | 2名程度 | 映像スタッフ | 2名程度 |

※美術プラン、音響プランの募集はありません

※キャスト・スタッフ共、中国語または英語が理解できる方も歓迎します

【応募資格】

1. 演劇系大学で学ぶ学部生(日本大学は3年生以上)
2. 演劇系大学で学ぶ大学院生(博士前期・博士後期)
3. 文化庁事業として採択された場合の追加 → 新進演劇人(演劇界で活動が10年以下且つ35歳未満)

【採用条件】

1. 「演技」「台詞」「舞踊」など、演劇の既成概念にとらわれない「身体表現」への挑戦を志す者
2. 以下の日程に参加できる者

<キャスト>

▼5月13日(日):全体顔合わせ

▼5月7～17日:李雄輝氏特別WS → 全8回のうち4回程度

▼6月～7月に実施されるプレ稽古 → 全8回予定のうち4回程度

6月17日(日)①②、24日(日)③、

7月1日(日)④、8日(日)⑤、15日(日)⑥、16日(月)⑦、21日(日)⑧

※6月24日のみ桜美林大学で開催。その他は日本大学芸術学部江古田校舎で開催。時間未定。

▼7月28日以降実施予定の本稽古 → 全て。学事・大学行事などによるNGのみ応相談。

<スタッフ>

▼5月13日(日):全体顔合わせ・第1回制作会議

▼スタッフ関連会議、各分野の作業日程(詳細な日程は後日決定)

<共通>

▼上述の条件を満たさない方の応募はご遠慮ください

▼2018年8月1日～9月9日に、他公演の稽古・本番日程のある方、

その他の行事・事業等への参加予定のある方は応募をご遠慮ください

▼所属大学の学事、行事と抵触する場合は、担当教員に事前に相談してください

▼オーディション及び共同制作公演の活動に伴う交通費等は、全て参加者の自己負担となります

▼事務所等の所属者は、オーディション参加及び肖像権使用の許諾を済ませておいてください

【応募方法】

規定の応募書類を作成し提出すること。キャスト・スタッフの併願もできます。

公募期間 2018年2月5日(月)～4月12日(木)

応募書類入手方法 ①演劇学科・実習運営室(江古田校舎・北棟1階)

②日本大学芸術学部演劇学科公式サイトからダウンロード

<http://theatre.art.nihon-u.ac.jp/>

応募書類提出締切 2018年4月12日(木)午後6時00分

応募書類提出場所 演劇学科・実習運営室(江古田校舎・北棟1階)

【選考方法】

1. キャスト・・・応募書類、面接、身体表現実技により選考

2. スタッフ・・・応募書類、面接により選考／プランナーは課題提出(事前に課題を受け取ること)

※選考者・・・各分野の指導者、東京演劇大学連盟教員

【オーディション日程】

A日程、B日程のどちらかを選んでください。時間帯は選ぶことができません。

| A日程:2018年4月15日(日) | B日程:2018年4月22日(日) |
|-------------------|-------------------|
| キャストオーディション(午前の部) | 10:00～13:00 |
| キャストオーディション(午後の部) | 14:00～16:00 |
| スタッフオーディション | 16:30～18:30 |

※受ける時間帯については、4月14日(土)までに、応募者全員にメールもしくは電話にて通知します

【オーディション会場】

日本大学芸術学部 江古田校舎

(東京都練馬区旭丘2-42-1/西武池袋線「江古田」徒歩3分、都営地下鉄大江戸線「新江古田」徒歩10分)

【合否について】

2018年4月24日(火)までに、応募者全員にメールもしくは電話にて通知します。

【事業企画と募集に関する問い合わせ】

各担当校事務局・担当教員まで問い合わせてください。(日本大学の学生は、藤崎・范・大門まで)

以上

2018年3月26日

演劇系大学共同制作公演 Vol.6 『ecstasy ～方円の恍惚～』

製作委員会事務局(日本大学芸術学部演劇学科内)